

## Ⅱ. 主な取り組み

七尾城跡保存活用推進室では、前年度に引き続き、七尾城跡の保存活用に関する取り組みを実施した。以下では、今年度の主な取り組みについて紹介する。

### (1) 調査・研究活動

七尾城跡を適切に保存管理し、適正に整備・活用していくためには、正確な資料に基づいて行うことを基本とする。そのためには、遺構の現状を正確に把握することは勿論、実態を解明する調査・研究活動を計画的かつ継続的に実施していく必要がある。

今年度は主に、遺構の現状を正確に把握するために、中心部の復旧石垣の調査、調度丸北側斜面の復旧工事に伴い発見した石垣の緊急調査、旧道（大手道）の所在および構造の解明を目的とした発掘調査を行った。（詳細は P27～30 に記載）



復旧石垣の現地調査の様子



県文化財課での石垣等修復関係書類調査の様子

### (2) 日常的な維持管理

七尾城跡の本質的価値を確実に継承し、その魅力を全国に発信していくためには、日頃のパトロールを継続する中で、城内の遺構等の現状や自然環境による変化を的確に把握し、迅速に対応していく日常管理を怠らないことが大切である。日常管理の内容は多岐にわたる。

#### ① 除草作業

草木の緑と城内の石垣などの遺構が絡み合い独特の雰囲気を出している七尾城跡中心部の景観は、本丸から七尾湾方面を望む眺望と並んで、七尾城跡の魅力の1つとなっている。しかし、草木の成長は遺構に影響を与えることや、遺構が覆われて見えなくなるなど景観を損なう原因にもなる。ことから、城内の遺構と景観を管理してその魅力を高める除草作業は重要な取り組みである。

また、城内での除草作業は範囲が広く、イノシシによる掘削も多いため、作業がしにくくなっている。さらには、元来敵の進行を阻む目的で設けられた堀切りや切岸などでの作業は、急斜面での困難な作業となることも多いため、安全に配



七尾城跡での除草作業の様子

慮しながらの作業となった。しかし、来訪者が七尾城跡に抱く印象に大きくかわることから、今後もより丁寧な作業を継続していく必要がある。

特に、イノシシ被害は、遺構に影響を及ぼす恐れがあるため早急な対応が必要である。

## ②看板設置等

七尾城跡では、来訪者が迷わず散策できるよう城内に誘導看板を設置している。また、お城の遺構や歴史について理解を深めることができるように説明看板も設置しており、これらの看板は時間の経過とともに劣化してきている状況にあり、日頃のパトロールの中で看板の損傷が確認された場合には速やかな応急処置や交換等の対応が必要である。また、来訪者のニーズに応えるため、必要に応じてより丁寧な分かりやすい看板を新たに考案・設置することも課題である。

### 【説明看板】

本丸や本丸駐車場からの眺望は、七尾城跡の本質的価値の1つである。本丸と本丸駐車場には、眺望に映る主要施設等の位置を示し、能登・七尾に対して親しみを感じていただけるよう写真を用いた眺望の説明看板を前年度に引き続き設置した。



本丸駐車場に設置した能登半島を見渡す眺望



復元 CG 看板

## ④遊歩道の修繕・整備

七尾城跡中心部には、本丸から三の丸を一巡する遊歩道が整備され、来訪者に休憩いただくベンチなども各所に設置している。こうした来訪者への便益施設については、時間の経過とともに劣化している現状にあり、日頃のパトロールの中で損傷が確認されたものに関しては速やかに修繕していく必要がある。

### 【損傷箇所の修繕】

三の丸から安寧寺までは、階段の手すりや遊歩道のロープ柵が経年劣化による損傷が顕著であり、来訪者が散策する上で支障をきたす恐れがあったので、来訪者の安全を考慮して支柱と手すりの補強・修復作業を行い、注意看板を設置し来訪者への注意喚起を行った。その他に、日頃のパトロールの中で遊歩道上に転がる石や枝などを取り除いた。



経年劣化によって倒れたロープ柵



来訪者への注意喚起看板

### (3) 情報発信・普及啓発活動

七尾城跡の本質的価値を永く継承し、活用していくためには、市民のご理解とご協力が不可欠である。そのためには、七尾城跡に関する情報を広く発信して、多くの人々に七尾城の本質的価値をご理解いただき、その魅力を体感する機会を提供していく取り組みが重要である。

今年度は七尾市役所本庁ロビーにおいて七尾城跡を市民をはじめとした県内外の方により知ってもらうために七尾城跡に関する解説や関連書籍を紹介する展示を実施した。

あわせて、市広報では、七尾城跡に関わる方々のコラム記事を連載して、市民一人一人が七尾城跡の魅力や価値を再認識していただき、まちづくりへの活用や SNS 等を使った魅力発信につなげることを目的とした。連載は、令和元年6月から令和2年3月まで、全10回に渡り実施した。(P44～49に抜粋)



市役所本庁ロビーで行ったロビー展の様子

## (4) 史跡七尾城跡整備基本計画策定委員会

平成30年3月に策定された「史跡七尾城跡保存活用計画」には、従来の保存管理計画を基に、今後の七尾城跡の保存・活用・整備の基本方針が示されている。このうち、整備に関しては、その実施にあたり整備計画を策定することとしており、平成30年度には、整備基本計画を検討する「史跡七尾城跡整備基本計画策定委員会」が設置された。今年度に行った委員会は、以下のとおり実施、協議している。

### 【第3回委員会】

- 日時 令和元年8月23日（金）10:00～12:00、13:30～15:00  
場所 七尾市役所 5階 災害対策本部室 ※午前中に現地視察を実施。  
内容 〈報告事項〉
- ・今年度事業の進捗状況について
- 〈協議事項〉
- ・整備基本計画の策定について
    - 1) 章立てについて
    - 2) 史跡七尾城跡中心部における主な修繕、整備経過について
    - 3) 発掘調査計画について
  - ・その他

### 【第4回委員会】

- 日時 令和2年3月3日（火）10:00～12:00  
場所 七尾市役所 5階 災害対策本部室  
内容 〈報告事項〉
- ・今年度の事業経過報告について
    - 1) 七尾城跡保存活用推進室活動報告
    - 2) 七尾城跡（旧道）発掘調査報告について
    - 3) 令和2年度七尾城跡整備事業（現状復旧等）について
- 〈協議事項〉
- ・整備基本計画の策定について
    - 1) 第1章から第5章 整備基本計画について
    - 2) 令和2年度以降の七尾城跡発掘調査計画について
  - ・その他
    - 1) 整備事例について



委員会の様子